

滿洲問題及東條辭職後之對支方針代表一行之執心と其變遷

一 滿洲問題に對して昭和七年九月廿七日第二回評議委員会於其中一會  
「今日、時局は直ちに關係をもち、考へなければならぬ。資本主義の擴張政策を  
行はざるに於ては、侵略戦争は、世界進歩の本來の立場より反對にせしめ  
たらざれば、此の如き理由化を為すは、其の誤謬を露すべし。」

(1) 日本、労働運動の取締り、及びその又従属的の創言は、何れも、其の不足を分る故に、  
ヤル日本は、滿洲に於て、旅行トリップ、パルリ、勸進及び旅行、又ハ、コレが、お樂な事か、  
来ナイ

(2) 此れは、日本労働階級の會々、日本西成全体、日本、進歩不見の權をサレテ然

(3) 日本、人に極メテ稠密シアル。一平方英里、三、四千人シアル。コレに對し、歐洲、五  
千人アリ、英、二、四千人シアル。

(4) 移民自由の原則、白人種、間、ハ、過去に於て、相互間、認めラレテ、其ツク、亦、既に  
ニ於テ、モ、今日、ルカ、也、半、進歩、階級、の、數、未、ニ、ナ、レ、バ、自由、シ、ア、フ、タ、ニ、ナ、リ、ナ、イ。然ルニ、  
日本人、有色人、シ、アル、ト、云、フ、一、兵、ニ、ク、リ、コ、ノ、人、類、生、存、權、ト、シ、ニ、強、ク、キ、權利、が、  
認めラレテ、ホ、ラ、ナ、イ。  
日本、米、由、金、最、高、ニ、於、テ、滿洲、ニ、於、テ、入、者、ヲ、禁、止、サ、レ、テ、然、ル、現、狀、ニ、於、テ、日、本、人、ノ、移、住、シ、  
ル、地、ハ、其、他、ハ、ア、リ、ヤ、何、処、カ、テ、ナ、リ、テ、ハ、ナ、ラ、ナ、イ。